

TC-T3T4 点灯化キット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・タトラT3タイプ
・タトラT4タイプ
本キットは、動力ユニット付き車専用です。(チラツキ対策を施しています。)

！ 注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないか確かめください。

【ライトユニット】

・ライトユニット	:	1個
----------	---	----

【その他】

・説明書(本紙)	:	1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm)	:	3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまっただアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

・カッティングマット	・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)	・直定規
・ピンセット	・楊枝、綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ニッパ	・ピンバイス(0.3mm〜0.9mm)	・ポンチ(ブッシュピンなどでも可)
・ブラスドライバ	・精密ヤスリ(平、丸、針ヤスリなど)	・サンドペーパー
・両面テープ	・ゴム系接着剤	・マスキングテープ
・木工ボンド	・プラモデル用接着剤	・瞬間接着剤
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)		・遮光用の塗料(銀 または 黒)

●取り付け手順

1. 先頭車のボディを分解する			2. 車体を加工する	
1-1 ボディを外す	1-2 バンタグラフを外す	1-3 ライトレンズを外す	2-1 ボディを遮光する	2-2 ライトレンズを加工する
ボディ下側を押し開くようにして、ボディを床板から外します。	バンタグラフを、脚を楊枝などで内側から押し外します。	ライトレンズを、ボディとの隙間を精密ドライバなどでコジって外します。	ライト周辺及びレンズの穴の中を銀の塗料(エナメルを推奨)で遮光します。	ライトレンズ上側の運転席コンソール部分を、厚さ1.5mm強で切り取ります。
2-3 床下スペーサーの加工			2. ライトユニットを取り付ける	
2-4 シートを加工する			2-1 運転席コンソールを取り付ける	
床下スペーサーの前端上部の突起を切り取ります			まずライトレンズを仮にはめ、これをガイドに運転席コンソールを、両面テープで固定します。	
シートを加工する			ライトレンズを外します。ライトレンズは使用しないので保管します。	
シートの運転席部分を、運転室仕切りの後端で切断します。				
運転席裏側のリブを、削り取ります。				
2-2 床下スペーサーの準備			2-3 床下スペーサーの取付	
2-4 運転席を取り付ける			2-5 ライトユニットを配線する。	
ライトユニットを、床下スペーサーの上側、前端が一致する位置に、両面テープで固定します。			シートから切り取った運転席を、ライトユニットの上部に、両面テープで固定します。	
床下スペーサーを動力ユニットに取り付けます。グラつく場合は、ゴム系接着剤を併用します。			ライトユニットのリード線を、動力ユニットの集電板の前端に、両面テープで固定します。	
			2mm×9mmのアルミテープを2枚用意し、集電板とライトユニットのリード線を覆うように貼ります。	
			※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	
			茶色のリード線が進行方向右側、緑色のリード線が進行方向左側です。	

